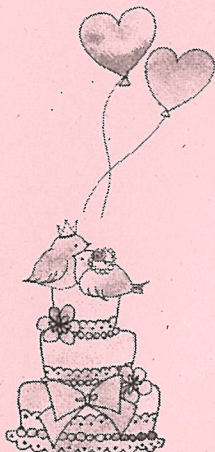


福井県ふるさと文学館・荒川区立ゆいの森あらかわ吉村昭記念文学館

おしどり文学館協定5周年 特集展示

津村節子「智恵子飛ぶ」～芸術家夫婦を描いて～

期間/2022年12月23日（金）～2023年3月15日（水）



2017(平成29)年11月5日、福井県ふるさと文学館と吉村昭記念文学館は「おしどり文学館協定」を締結しました。

福井市出身の津村節子氏、東京都・荒川区出身の吉村昭氏は、文壇で「おしどり夫婦」として有名でした。ご夫婦と同人雑誌時代より親交の深い瀬戸内寂聴氏は、「おしどり文学館」の開設を提唱していました。これになぞらえ、誕生したのが「おしどり文学館協定」です。福井県ふるさと文学館と吉村昭記念文学館は、両館を「おしどり文学館」として、これまで様々な活動を通して絆を深めてきました。

締結5周年に合わせ、荒川区とゆかりの深い芸術家夫婦の高村光太郎と智恵子の葛藤を描いた津村節子氏の『智恵子飛ぶ』を紹介します。

<展示資料>

項番	作家名	種別	資料名	発行年	発行者・所蔵
1	-	締結証	おしどり文学館協定書	2017年	-
2	津村節子	書籍	『智恵子飛ぶ』	1997年	講談社
3	-	雑誌	『本』第20巻第7号 *「智恵子飛ぶ」連載誌	1997年	講談社
4	-	パネル	高村智恵子紹介写真パネル	-	写真提供:二本松市教育委員会
5	-	印刷物	高村光太郎智恵子対照年譜(書き込み有)	-	当館所蔵
6	津村節子	写真	取材写真	-	当館所蔵
7	津村節子	書籍	『智恵子飛ぶ』(講談社文庫)	2000年	講談社
8	津村節子・高村規	書籍	『智恵子から光太郎へ』 (講談社文庫)	1979年	講談社
9	北川太一・高村規・津村節子・藤島宇内	書籍	『光太郎と智恵子』	2012年	新潮社
10	-	パネル	高村智恵子紙絵 解説パネル	-	撮影者:高村規 資料提供:高村達
11	-	雑誌	『本』第22巻第6号 *「智恵子飛ぶ」最終回掲載	1997年	講談社
12	-	雑誌	『本』第22巻第11号 *津村節子「島に架ける橋」掲載	1997年	講談社
13	-	印刷物	舞台劇「智恵子飛ぶ」チラシ	2001年	京都四条南座